

意匠権侵害

—理論と実際—

弁理士 牛木 理一 著

牛木理一著

「意匠権侵害—理論と実際—」を推薦します。

田倉整法律事務所 弁護士 田倉 整



良友、牛木理一先生は努力家であり、理論派である。その才能は知的財産のうち、特に意匠デザイン、不正競争行為、そして目に見える著作物を巡る論点に向けて、大きく羽ばたき、余人の追随を許さない実力を有しておられます。

今回、発刊する本書は、その異彩を放つ作品の一つであり、推薦に値します。

本書で取り上げる「意匠権侵害」は、出来上がった権利の行使の問題であります。権利成否の問題とは異質の面があり、判断をするのは、裁判所であり、特許庁ではありません。裁判官は司法官として、各自が独立して見解を示すだけに、その千差万別の考え方から、これを整理して、あるべき意見を取りまとめる試みは、並大抵の努力では出来ません。

本書は牛木先生の超人的で精力的な執筆活動の成果であり、これを活用できる読者は幸せです。敢えて本書を推薦する次第です。

B5判 1,016頁
定価 12,600円
(本体 12,000円+税5%)
送料実費

発行 財団法人 経済産業調査会

本部 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)

電話 03(3535)4882 FAX 03(3535)4884

近畿本部 〒540-0028 大阪市中央区常盤町2-2-11 TEL 06(6941)8971 FAX 06(6941)8992

東北支局 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-1-17 TEL 022(227)0978 FAX 022(223)5582

四国支局 〒760-0052 高松市瓦町1-9-9 TEL 087(862)6133 FAX 087(862)0477

中国支局 〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20 TEL 082(228)4911 FAX 082(211)1184

..... 主要目次

I 意匠権侵害の理論

II 意匠権侵害の裁判例（物品分類別）

- A. 製造食品及び嗜好品
 - ・ハム事件 (東京地判昭55.8.20)
- B. 衣服及び身の回り品
 - ・手袋事件 (東京地判昭54.3.12) 他 5件
- C. 生活用品
 - ・物干用竿掛事件 (東京地判昭46.8.30) 他11件
- D. 住宅設備用品
 - ・机事件 (大阪地判昭46.12.22) 他12件
- E. 趣味娯楽用品及び運動競技用品
 - ・ぬいぐるみ事件 (東京地判昭58.6.3) 他 1件
- F. 事務用品及び販売用品
 - ・包装用さげ手事件 (東京地判昭50.10.29) 他 7件
- G. 運輸又は運搬機械
 - ・船舶用巾木事件 (大阪地判昭47.3.31) 他 7件
- H. 電気電子機械器具及び通信機械器具
 - ・自動車用アンテナ事件 (東京地判昭49.12.11) 他 4件
- J. 一般機械器具
 - ・測量柱事件 (大阪地判昭57.1.26) 他 8件
- K. 産業用機械器具
 - ・総練用舞輪事件 (名古屋地判昭42.11.18) 他 8件
- L. 土木建築用品
 - ・道路用境界ブロック事件 (大阪地判昭46.10.29) 他22件
- M. A～Lグループに属さないその他の基礎製品
 - ・車輪用ナット事件 (東京地判昭52.2.16) 他 7件

----- きりとり線 -----

申 込 書

意匠権侵害 _____ 部注文します。

平成 年 月 日

郵便番号 _____ ご住所 _____

(ふりがな)
ご社名 _____

部課名 _____

ご担当者 _____ ☎電話 _____

(必ず明記して下さい)